2025年度 教育計画

教科	理科	単位数	前期１　後期１
科目	科学と人間生活	スクーリング（時間）	前期４　後期４
科目の目標	①レポートを通して学習内容を理解し、教科書を丁寧に読む態度を身につける。 ②スクーリングで各単元の重要事項の解説を通して基礎的・基本的事項の定着を図る。 ③身近な科学的事象・科学の話題などを見聞きすることで、科学に対する興味・関心を高める.		
教科書	高等学校　科学と人間生活（啓林館703）	学習書	なし
副教材	なし	その他教材	なし

学期	月	項　目	内　容	スクーリング				テスト	レポート	
				本校	都城	小林	日南		回数	日
前期	4	科学技術の発展 生命の科学	科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解する。植物の生育，動物の行動及びヒトの視覚と光とのかかわりについて理解する。		27	27	27			
	5	ヒトの生命現象 微生物とその利用	様々な微生物の存在と生態系での働き，微生物と人間生活とのかかわりについて理解する。	4 12 18 26	25	25	25		第１回	21
	6	衣料と食品	身近な材料であるプラスチックや金属の種類，性質及び用途と資源の再利用について理解する。身近な衣料材料の性質や用途，食品中の主な成分の性質について理解する。	9 15 23 29		8	22		第２回	18
	7			7 13	6 20	6	20		第３回	23
	8	前期テスト	前期レポートの内容を中心に出題します。					24		
	9	前期テスト 光や熱の科学	光を中心とした電磁波の性質とその利用について理解する。熱の性質について理解する。	28				7		
後期	10	エネルギーの利用 太陽と地球	エネルギーの変換と保存及び有効利用について理解する。太陽や月などの身近に見られる天体と人間生活とのかかわり，太陽系における地球について理解する。	12 20	5	19	5		第１回	22
	11	自然景観と自然災害	身近な自然景観の成り立ちと自然災害について，太陽の放射エネルギーによる作用や地球内部のエネルギーによる変動と関連付けて理解する。	9 23	16	2 16	16 30		第２回	19
	12			1 7 15 21	14	14				
	1	後期テスト	後期レポートの内容を中心に出題します。	5	4		4	25	第３回	7
	2							8		
	3									